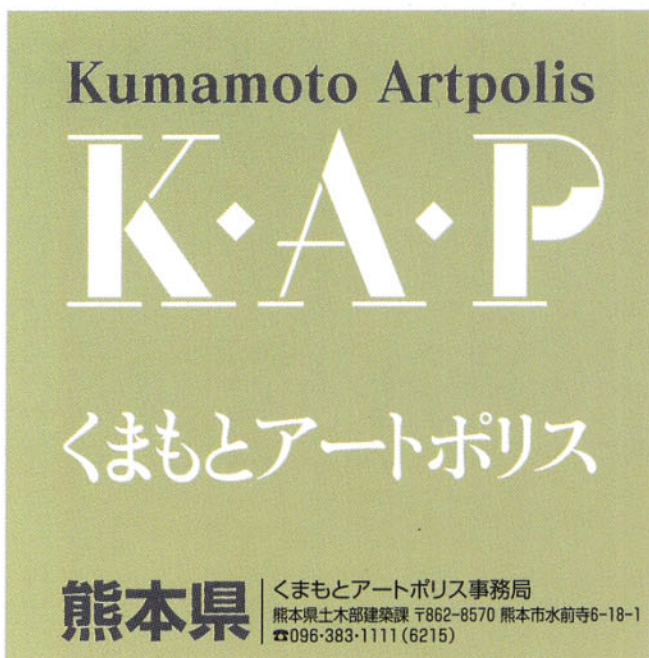


## BLACK LOGS GARDEN

この作品は、新しいかたちのアートを通して、  
公共空間の提案が求められた  
「阿蘇町農村公園アート・プロジェクト・コンペティション」  
で実現した。

作品の舞台は、阿蘇山のカルデラ、人々の生活する  
世界最大の火山が作りだした窪みのなか。  
南に火口を含む阿蘇五岳、  
他の三方には外輪山が望まれる。

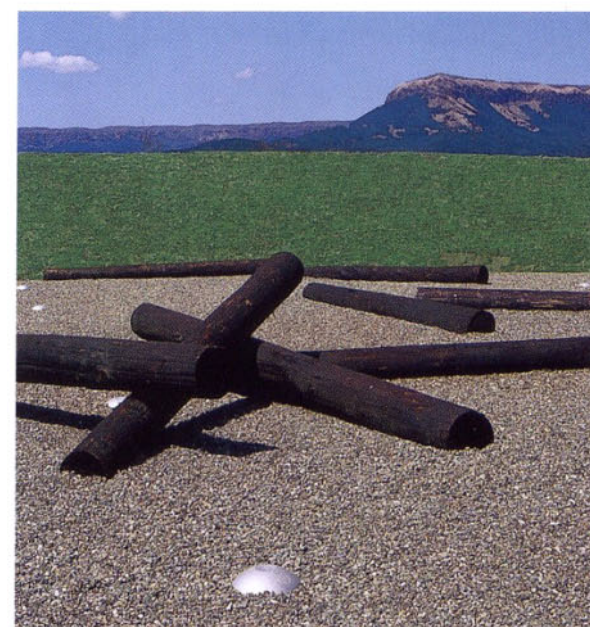
一面に広がる田園に、  
三つの塚が離れ小島のように浮かんでいる。  
その塚のひとつを抱くかたちで



「阿蘇農村公園・あびか」はつくられ、  
屋外スポーツ施設群、イベント広場、  
いこいの森などで構成されている。  
その一角がこの計画に与えられた。

この作品は、巨大な炭のように黒く焼かれた丸太が、  
漂うように飛散した様から  
「阿蘇・散墨園」と命名された。



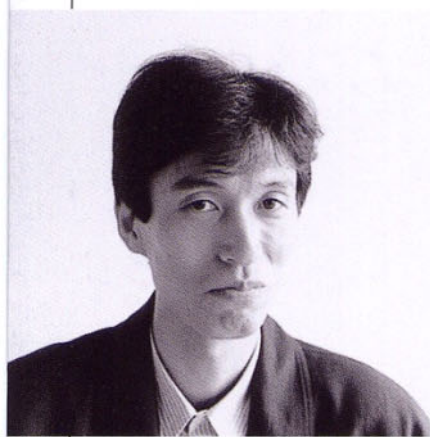


● 建築データ

名称／阿蘇・散墨園  
 所在地／阿蘇郡阿蘇町黒川灰塚尻656  
 主要用途／公園  
 事業主体／阿蘇町  
 設計者／堀 正人  
 施工者／森工業  
 敷地面積／5,330㎡  
 施工期間／1997年11月～1998年3月  
 総工事費／41百万円

● 建築概要

敷地全体を覆う敷砂利。  
 細長く、湾曲する築山。  
 規則正しくグリッド状に埋め込まれ、  
 阿蘇の火口方向を指し示す、鋳物の反  
 射盤。  
 無数に散乱する、黒く焼かれた丸太。  
 阿蘇の地域的特性から容易にイメージ  
 される遠大な時空間が、この四つの要  
 素を重ね合せ、構成することで、表現  
 されている。  
 そして、ここを訪れた人は、周囲の景  
 色と各要素が織り成す空間を眺め、さ  
 まよい、また、佇んだり、休んだりす  
 ることができる。と同時に、阿蘇の山  
 並や木々、光や風や雨水を新しく感じ  
 取れるように、仕掛けられている。



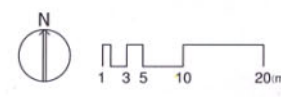
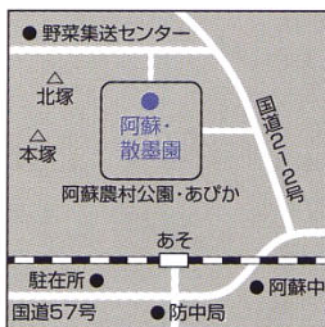
● 建築家プロフィール

堀 正人 (ほりまさひと)

- 1957 新潟県、柏崎市に生まれる。
- 1980 東京芸術大学建築科卒業。
- 1982 同大学建築科修士課程修了。
- 1982.4.～90.12. 磯崎新アトリエ勤務。
- 1984.10.～95.11. スペイン、バルセロナに住む。主に、オリンピック施設・スポーツホールの仕事に従事。
- 1991.1. バルセロナにてHori&OkabeArchitectsを開設。インテリアや住宅などをスペイン及び日本で手掛ける。
- 1995.11. 日本に拠点を移し、堀アーキテクトを開設。
- 1996.4.～ 多摩美術大学 非常勤講師。

● 主な作品

- バルセロナの日本レストラン2店、『石庭三彩』、『剣』。
- 川口市、鋳物建材のショールーム。
- カネット子供美術館計画。
- 広島県総領町木屋地区周辺整備アースワークデザイン計画。



配置図

